・施工　電気設備主任担当者
【役割】施工業務における電気設備分野の主たる技術者
【必要な資格】１級電気施工管理技士
・施工　機械設備主任担当者
【役割】施工業務における機械設備分野の主たる技術者
【必要な資格】１級管施工管理技士

①　各配置技術者の兼任については、下記のとおりとする。

(ｲ)　統括責任者と設計管理技術者の兼任は認めるものとする。

(ﾛ)　統括責任者と現場代理人の兼任は認めるものとする。

(ﾊ)　監理技術者と現場代理人、又は監理技術者と施工　建築主任担当者の兼任は認めるものとする。

(ﾆ)　設計管理技術者と設計　建築（総合）主任技術者の兼任は認めるものとする。

(ﾎ)　施工　電気設備主任担当者と施工　機械設備主任担当者の兼任は認めるものとする。

(ﾍ)　３つ以上の兼任は不可とする。

②　監理技術者にあっては、監理技術者資格者証及び監理技術者講習修了証を有する者であること。

③　配置予定技術者は直接的かつ恒常的な雇用関係として、３ヶ月以上の雇用関係があること。

⑿　申請書及び資料の提出期限の日から開札の時までの期間に、文部科学省又は国立大学法人大阪大学から「建設工事の請負契約に係る指名停止等の措置要領について」（平成18年１月20日付け17文科施第345号文教施設企画部長通知）（以下「指名停止措置要領」という。）に基づく指名停止を受けていないこと。

⒀　基本計画策定業務受託者又は当該受託者と資本若しくは人事面において関連がある建設業者でないこと。

⒁　入札に参加しようとする者の間に資本関係又は人的関係がないこと（資本関係又は人的関係がある者のすべてが共同企業体の代表者以外の構成員である場合を除く（入札説明書参照）。）。

⒂　警察当局から、暴力団員が実質的に経営を支配する建設業者又はこれに準ずるものとして、文部科学省発注工事等からの排除要請があり、当該状態が継続している者でないこと（入札説明書参照。）。

⒃　同一の者が二以上の特定共同企業体の構成員となって申請することはできない。

⒄　共同企業体が競争参加者として入札に参加する場合には、当該共同企業体の構成員は入札に参加できない。

３　総合評価に関する事項（詳細は入札説明書による）

⑴　落札者の決定方法

①　参加者は、「技術提案書等」、「入札価格」をもって入札を行い、審査委員会にて評価を行う。この評価点の合計が最も高い者を落札者とする。

②　評価点の配点は下記の通りとする
実績・体制審査（一次）　15点、技術提案審査（二次）　70点、入札価格審査（二次）　15点　合計100点

③　上記３⑴②において、合計評価点が同じ参加者が２者以上の場合は、技術提案審査の評価点が高い者を上位とし、技術提案審査の評価点も同じ場合は、実績・体制審査のうち、担当者の実績が高い者を上位とする。実績・体制審査担当者の実績も同じ場合は、審査委員会の判断による。

④　上記３⑴①において、下記に該当する者は失格とする。
・入札価格が参考価格を超える者
・技術提案審査の点数が23.3点未満の評価である者

４　入札手続等

⑴　担当部局　〒565―0871 大阪府吹田市山田丘１番１号　国立大学法人大阪大学
担当部署名　施設部企画課施設経理係
電話06―6879―7116

⑵　入札説明書の交付期間、場所及び方法
令和５年11月20日（月）から令和５年12月14日（木）までの日曜日、土曜日及び祝日を除く毎日の９時00分から17時00分まで。
大阪大学ホームページにて交付する。（大阪大学トップページ＞メニュー＞大学案内＞公開事項＞調達関係＞工事一覧）

①　パスワード依頼フォームに必要事項を入力して送信すること。

②　メールを受信後、２営業日以内に、パスワードをメールにて返信する。
パスワード依頼フォームによる送信は、②の期間を考慮のうえ、４⑶の期間内に申請書及び資料を提出できるように、余裕をもって行うこと。
入札説明書及び図面等（入札時返却不要）の交付に当たっては無料とする。

⑶　競争参加資格の確認、一次審査に係る申請書及び資料の提出期間、場所及び方法　令和５年12月７日（木）から令和５年12月14日（木）までの日曜日、土曜日及び祝日を除く毎日の９時00分から17時00分まで。上記４⑴に同じ。
電子入札システムにより、提出すること。なお、発注者の承諾を得た場合は持参又は郵送（書留郵便等の配達記録が残るものに限る。上記期間内必着。）又は託送（書留郵便と同等のものに限る。提出期間内必着。）すること。

⑷　共同企業体の場合の競争参加資格審査申請書の提出期間、提出場所及び提出方法　上記４⑶に同じ。

⑸　技術提案書（二次審査）の提出期間　令和６年３月25日（月）から令和６年３月27日（水）までの９時00分から17時00分まで。上記４⑴に同じ。

⑹　入札及び開札の日時及び場所並びに入札書の提出方法　入札書は、電子入札システムにより、提出すること。なお、発注者の承諾を得た場合は紙により持参、郵送（書留郵便に限る。）又は託送（書留郵便と同等のものに限る。）により提出すること。

①　入札書の提出期限は、令和６年３月27日（水）正午まで。
紙により入札書を提出する場合、提出場所は、上記４⑴と同じとする。

②　開札は、令和６年４月12日（金）。
国立大学法人大阪大学本部棟１階入札室にて行う。

５　その他

⑴　手続において使用する言語及び通貨
日本語及び日本国通貨に限る。

⑵　入札保証金及び契約保証金

①　入札保証金　見積もる入札金額（税込み）の100分の５以上の入札保証金を納付すること。ただし、銀行、契約権限者が確実と認める金融機関の保証をもって入札保証金の納付に代えることができる。また、入札保証保険契約の締結を行い、又は契約保証の予約を受けた場合は、入札保証金を免除する。なお、落札者の納付に係る入札保証金は、その者が契約を結ばないときは本学に帰属する。

②　契約保証金　契約金額の100分の30以上の契約保証金又はこれに代わる担保を納付又は提供すること。ただし、保険会社との間に契約権限者を被保険者とする履行保証保険契約（契約金額の100分の30以上）を締結し、その証書を提出する場合又は保険会社と工事履行保証契約（契約金額の100分の30以上）を締結し、その証書を提出する場合は契約保証金の納付を免除する。

⑶　入札の無効　本公告に示した競争参加資格のない者のした入札、申請書又は資料に虚偽の記載をした者のした入札及び入札に関する条件に違反した入札は無効とする。

⑷　落札者の決定方法　上記３⑴①に定めるところに従い、評価値の最も高い者を落札者とする。ただし、落札者となるべき者の入札価格によっては、その者により当該契約の内容に適合した履行がなされないおそれがあると認められるとき、又はその者と契約を締結することが公正な取引の秩序を乱すこととなるおそれがあって著しく不適当であると認められるときは、予定価格の制限の範囲内の価格をもって入札した他の者のうち評価値の最も高い者を落札者とすることがある。

⑸　配置予定技術者の確認　落札者決定後、ＣＯＲＩＮＳ等により配置予定の監理技術者等の専任制違反の事実が確認された場合、契約を結ばないことがある。なお、種々の状況からやむを得ないものとして承認された場合の外は、申請書の差替えは認められない。

⑹　契約書の作成の要否　要。

⑺　関連情報を入手するための照会窓口　上記４⑴に同じ。

⑻　一般競争参加資格を有していない者の参加
上記２⑵に掲げる一般競争参加資格を有していない者も上記４⑶により申請書及び資料を提出することができるが、競争に参加するためには、開札の時において、当該資格の認定を受け、かつ、競争参加資格の確認を受けていなければならない。

⑼　手続における交渉の有無　無

⑽　当該工事に直接関連する他の工事の請負契約を当該工事の請負契約の相手方との随意契約により締結する予定の有無　無。

⑾　詳細は入札説明書による。